



阿部 拓三（南三陸町自然環境活用センター（南三陸ネイチャーセンター）研究員）

○プロフィール

マグロ漁師、海藻おしばインストラクター、航海士、大学教員、復興支援専門員（復興庁）など、幅広い立場と視点から海洋と生物をテーマとした研究・教育に従事。東日本大震災後は、南三陸町自然環境活用センターの復旧と志津川湾のラムサール条約登録に深く関わり、地域密着型の研究と教育を推進。南三陸の海の自然史研究と普及に関わりながら、東北の海と向き合い、その魅力を伝える活動に取り組んでいる。

○事前に学習しておいて欲しい本、動画など

地域での取り組みとして、以下の動画をご覧いただくと具体的なイメージが湧くと思います。

- ・志津川湾ラムサール条約 PR 映像

<https://www.youtube.com/watch?v=81THQu03yM>

- ・Kodomoラムサール in 南三陸町動画

<https://www.youtube.com/watch?v=yIGQoRcUgHQ>

○最近のお仕事、興味関心

- ・南三陸のアイドルフィッシュ「ダンゴウオ」のコミュニケーションの方法を探っています。
- ・夜の潜水調査による、稀種クダリボウズギスの生態解明に熱をあげています。
- ・地域の自然の魅力や価値を、まだ興味や関心を持たない（知らない）住民や子ども達にどう伝えるか？を常に考えています。最近は、公教育（学校教育）の重要性

を強く感じており、公教育の現場での普及活動に取り組んでいます。